

## 4. 具体的な施策の実施状況の確認

平成28年度に策定した本ビジョンで位置づけた具体的な施策に対し、前期計画が終了した時点での実施状況を確認しました。

「3. 水道事業の現状評価と課題」で整理した業務指標で評価できる施策については、実績数値で業務評価を実施し、業務指標で評価できない施策については、取り組み状況で業務評価を実施します。

具体的な施策の目的が達成できているものについては、さらなる向上を目指します。未達成のものについては、目的達成に向けて努力していきます。

## 4.1 【持続】に対する具体的な施策

Plan	Do	Check		
		施策実施状況及び評価	業務評価	今後の取組み
持続-1 水道施設の施設規模の適正化	水需要の動向を考慮した更新計画の策定	平成29年度に稚内市水道施設更新計画を策定し、施設規模を考慮した更新案の計画を策定した。	—	完了
	水需要の動向を考慮した更新の実施	稚内市水道施設更新計画に基づき、今後必要となる機械・電気設備を令和3年度までに38設備更新した。	耐用年数を超える設備の割合 70.0% ➡ 37.8%	継続
持続-2 第三者委託の継続と職員の技術の向上	第三者委託の継続	平成19年度から令和3年度まで第三者委託を継続し、令和4年度から令和8年度まで新たな第三者委託契約を締結した。	—	継続
	内部研修・外部研修の充実による技術の向上	北海道水道技術担当者研修会への参加をはじめ、様々な研修の機会を通じて職員の技術向上を図った。	技術職員数 6人 ➡ 6人	継続
持続-3 環境負荷の低減	再生可能エネルギーの利用	令和3年度に風車改修工事を実施し、風車を継続利用することで環境負荷の低減を図った。	再生可能エネルギー利用率 12.3% ➡ 31.2% (R2)	継続
	再生可能エネルギー更新・導入の検討	既存風車を継続利用することとしており、更新・導入の検討を継続して行う。	—	継続
持続-4 健全な経営の維持と水道料金の設定	健全な経営の確保（財源の検証）	経常収支比率は100%を下回っているが、累積欠損金は無く、安定した経営を継続した。	経常収支比率 97.9% ➡ 91.3%	継続
	経営戦略の策定	平成30年度に稚内市水道事業経営戦略を策定した。	—	完了
	経営戦略に基づいた事業実施	経営の基本方針に基づいて、主要施設の耐震化や更新を継続して実施した。	—	継続

## 4.2 【安全】に対する具体的な施策

Plan 主な施策	Do 具体的な施策	Check		
		施策実施状況及び評価	業務評価	今後の取組み
安全-1 北辰ダム周辺の環境保全	ダム周辺の環境保全（涵養林の保全）	平成25年度から北海道水資源の保全に関する条例に定める水資源保全地域に指定されており、関係機関と連携し自然環境の保護を図った。	—	継続
安全-2 水の安全性の向上・適正な水質管理の継続	水安全計画の策定	平成29年度に水質検査計画などの見直しに合わせて、稚内水道水安全計画及び東浦水安全計画を策定した。	—	完了
	水安全計画の活用	水安全計画に基づき水質管理を徹底し、安全な水道水の供給を継続した。	—	継続
	適切な水質管理の継続	水質の常時監視や水質検査計画に基づく水質検査の実施など、適切な水質管理を継続した。	給水制限数 0日 ➡ 0日	継続
安全-3 水の安全性に関する積極的な情報公開	ホームページ、広報紙を利用した水質及び水質管理に関する情報の公開	ホームページにおいて、水質検査計画、水質検査結果、稚内市水道事業ビジョン、浄水処理方法などについて公開している。	—	継続

4.3 【強靱】に対する具体的な施策

Plan 主な施策	Do 具体的な施策	Check		
		施策実施状況及び評価	業務評価	今後の取組み
強靱-1 基幹施設（浄水場・主要配水池）の耐震化の推進	基幹施設の耐震化計画の策定	平成24年度から27年度に実施した耐震診断に基づき、平成29年度に耐震化計画を盛り込んだ稚内市水道施設更新計画を策定した。	—	完了
	基幹施設の耐震化・更新事業の実施	稚内市水道施設更新計画に基づき、平成30年度から基幹施設の耐震補強工事を実施した。	浄水施設耐震化率 0.0% ➡ 18.7%	継続
強靱-2 管路耐震化事業の推進	管路の耐震化（更新）計画の策定	平成29年度に稚内市水道施設更新計画を策定し、主要配水管の耐震計画を策定した。 事業の推進のため、その他の配水管の更新計画について策定する必要がある。	—	継続
	管路耐震化事業の実施	平成19年度から実施している主要配水管の耐震化事業について、継続して港地区、中央地区において工事を実施した。	管路の耐震化率 0.7% ➡ 9.4%	継続
	導水管更新事業	令和2年度に導水管全区間の更新が完了し、耐震化を図った。	—	完了
強靱-3 災害・事故対応の拡充	災害時・事故対策等マニュアルの更新と周知	稚内市水道事故対策マニュアル等の更新をするとともに、災害時相互応援訓練などを通して体制強化に努めた。	—	継続
	給水拠点の整備と応急給水用資材の確保	給水タンクなどの他、夜間での対応も考慮した移動型照明灯などを確保した。	—	継続